



学校だより  
【6月29日号】

## 今月のめあては…思いやり

### 学校の様子⑥ 学年の取組

学校だよりをとおして今月のめあて“思いやり”についての取組を紹介してきましたが、今回は学年の取組を紹介します。3年生では、教室やろうかに思いやりのバケツが掲示され、思いやりにあふれた言葉や行為をバケツの中にためていっています。4年生では、やさしい声かけができるとチャレンジャーの文字の上にシールを貼っています。うれしい言葉の中には「手伝おうか」「あと少しだね」等があります。子どもたちが互いのやさしさやがんばりを素直に認め合える思いやりにあふれた学校、地域にしていきたいと思っています。



4年生「チャレンジャー」



3年生「しあわせのバケツ」  
地域にしていきたい

### 学校の様子⑦ ろうか歩行



子どもたちは、朝だけでなく学校内ですれ違ったときにあいさつがよくでき、気持ちのよいあいさつが定着してきています。だまってそうじも浸透してきました。今後も引き続き、粘り強く声かけをしていきたいと思っています。今、課題と考えているのは、ろうか歩行です。なかなか歩くということができていません。そこで、生活委員が左のようなパイロンを置いてろうか歩行を呼びかけています。こうした地道な取組を大切にみんなの意識を変えていきたいと思っています。そして、望ましい行動を習慣化していきたいと思っています。

### 校長室から⑤ 7月の品格目標は 正直

私たちの心の中には、正直な心と正直でない心があります。この2つの心が綱引きをすることがあります。正直な心が勝つと晴れ晴れとした気持ちになります。反対に正直でない心が勝つともやもやとした気持ちになります。どちらの心でどちらの気持ちで過ごすかは自分次第。「自分に都合が悪いから」と嘘をついたりごまかしたりするとともやもやした気持ちで過ごさなくてはなりません。子どもたちには、正直な心で晴れ晴れとした気持ちで過ごしてほしいと思います。

どちらの心・どちらの気持ちで過ごしますか  
正直な心 正直でない心



晴れ晴れとした気持ち もやもやした気持ち